

『風景写真』主催 齋藤友覧スクール 清流・板取川の奇岩と花を撮る

6月26日(金)ー28日(日)
岐阜県関市



風景写真の撮影地としては、穴場的な存在の板取川。実は今回、「何が撮れるのかよくわからないけど、齋藤さんの撮影会だから」といって参加された方もいらっしゃいました。これは日本全国の撮影場所を知っている齋藤さんがお勧めする場所だから、きっとおもしろい場所を案内してくれるのでは？ という意味を含んだ言葉です。

撮影会がスタートして時間が過ぎるに従い、それは確信に変わりました。『風景写真』誌上でもあまり目にしない知られざる名景へと、齋藤さんは次々と案内してくれました。

{ 板取エリアの知られざる名景に大興奮! }

数十メートルの断崖が連なる大迫力の川浦溪谷、アジサイと杉の奇形木「株杉」が群生する風景を同時に楽しめる21世紀の森公園などが、まさにそれでした。

そしてその極めつけが、真紅のツツジが板取川の虎模様の奇岩に咲くスポット。溪谷の6/27

あちこちに点在する、ちょうど見頃を迎えたツツジに皆さん釘付け。さらに淵や瀬となって流れる板取川や、青やピンク色のアジサイが咲く場所もあって、付近は被写体の宝庫。場所よし、時期よし、指導よしと三拍子揃った内容に「さすが齋藤さん！」。

撮影会が終わって「やっぱり来てよかったです」との弁は、冒頭の方。「日本には、まだこんなにも魅力的な場所があったのか」との思いを新たにする撮影会となりました。

「次回は自分も……」と思った方、ページ左下のご案内は必見ですよ！



川浦溪谷の橋の上。あまりにも谷が深いため、このようにして撮影する方も。



意外と大きな株杉。園内にはこのような株が、70株以上も群生しています。



「こんな撮り方、気がつかなかった！」齋藤さんが撮った写真を背面の液晶モニターで見た皆さんは、感心しきり。



澄んだ板取川の流れるは特筆もの。特徴のある岩にへばりつくようにして咲くツツジが印象的でした。

6/28



別々のツツジを撮影しています。撮影ポーズも三者三様ですね。



被写体の狙い方なども詳しく解説する齋藤さん。



皆さんが橋の上から熱心に撮影しているものは？ 実はこの下にも虎模様の岩があるのです。

齋藤友覧スクール、冬の開催が決定!!

齋藤友覧スクール しだれ栗と柿の古木を撮る

申込受付中!

2009年12月9日(水)ー10日(木)
[夜行日帰り(新宿発着)]

偉容を誇る辰野町の約1000本のしだれ栗と、たわわに実をつける樹齢150年の根羽村の柿の古木を撮影します。運が良ければ、雪や霜に覆われた風景に巡り会えるかも!?

講師 齋藤友覧
場所 長野県辰野町・根羽村
集合・解散 新宿駅西口
費用 22,500円
(バス代、保険料を含みます)
定員 23名
(先着順・定員になり次第締め切ります)

*詳しい内容は、11-12月号に掲載します。

●申込・問い合わせは下記まで

(株)風景写真出版 撮影会係
TEL. 03-3815-3605
(月曜～金曜・9時～17時)

Schedule

26日(金)

22:00 新宿出発

27日(土)

高賀溪谷

7:30 朝食

板取川

湧水の池

11:00 昼食

川浦溪谷

21世紀の森公園

19:00 夕食

28日(日)

板取川

7:30 朝食

板取川

13:00 昼食

21:00 新宿到着

Itadorigawa